



澄みて 輝く

〈校章の輪郭は八咫(やた)の鏡(姿だけでなく心を映す)を表し内側のそれはあやめ城のあやめを図案化したものです。〉

表題「澄みて輝く」は校歌「澄みて輝く 加治川阿賀野」の一節です。本校生徒が加治川のように、心澄み輝くことを願ったものです。

新年度によせて

校長 上杉 一浩

4月初旬、今年も西高の象徴「白木蓮」がきれいに咲きました。年度末・始めの慌ただししい時を過ぎ、生徒は落ち着いた雰囲気、授業と部活動、生徒会活動など日々の学校生活に励んでいます。

さて、今年の3月に県教育委員会から「県立高校の将来構想」が発表されました。県が目指す高校の姿として、
①「専門分野を探究する高校」
②「学科総合型の産業高校」③



「大学進学を重視した学究型の高校」④「総合選択制の高校」⑤「柔軟な学びを可能とする高校」の5つのタイプを設定し、本校は「柔軟な学びを可能とする高校」として平成30年度に改組されることが示されています。生徒の多様な学習歴や適正に柔軟に対応する高校として考えられる一つに、単位制の高校があります。一般の全日制の高校においては、学年制ということで進級に必要な単位を一単位でも落とすと、原級に留められ、その学年で取得した単位も無効扱いとなります。単位制高校は無学年制で、各教科によって高校3

年間で取得する単位が決まっており、選択する科目や時間割を自分に合わせて、自分のペースで勉強ができるシステムです。

西高のこれまでに引き継がれた伝統と誇りは、どのような高校になっても変わることはありません。社会の変化に対応した魅力ある西高と地域の皆さまに信頼され応援される西高づくりに向かっていきます。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

入学式

平成28年度入学式が、4月7日(木)に行われました。PTA会長・同窓会長などの来賓の方々や多くの保護者が見守る中、呼名された132名が入学を許可されました。

学習や部活動などに積極的に取り組み、充実した高校生活を送ることを願っています。



(裏面に続く)

新任式

4月7日(木)、本年度着任しました先生方は7名となります。西高生とともに西高の発展に力を注いでいただきますので、よろしくお願いします。

(国語)丸山 博 (数学)伊藤昌英 (保体)宮崎広志 (英語)森山あゆみ (家庭)長澤 文 (養助)鶴巻久江 (地公)服部孝啓



対面式・クラブ紹介

4月8日(金)4限・5限・6限に対面式・クラブ紹介が行われました。

対面式では、新入生代表挨拶に感心し、クラブ紹介では、運動部のユニフォーム姿での練習の様子や文化部のステージでの演奏披露など、各部の部員獲得のための様々なパフォーマンスに見入ってしまいました。

新入生は部活動に積極的に参加し、心身ともに成長して欲しいと思います。



学年行事

2学年行事が5月2日(月)に実施されました。2学年からコース別によるクラス編制となったことから、クラスの団結力を高めることを目的として、関川村の鷹の巣キャンプ場で野外炊飯と自然散策を行いました。



図書館紹介

西新発田高校図書館では、多くの生徒が図書館に足を運び、本に親しんでもらうため様々な活動をしています。毎月発行の「らいぶらりい」では、新しい本や図書委員のおすすめ本の紹介などが掲載されています。

また、図書館のブラウジングコーナーも増設され、ゆっくりと読書を楽しむことができるよう工夫されています。読書で知識を広め、心を豊かにして欲しいと思います。

